



# AXIS D4200-VE Network Strobe Speaker

## パワフルなオールインワンストロボ&スピーカー

ストロボライトとスピーカーを搭載した多目的オーディオ・ビジュアル信号デバイス。録音音声やライブ音声、アラーム音、ビジュアルコミュニケーション、またはこれらの組み合わせのカスタマイズが可能です。ゾーン管理、コンテンツのスケジュールと必要に応じた供給を可能にし、AXIS Audio Managerをサポートします。AXIS Audio Analyticsのサポートにより、音声を検知してアラートをトリガーすることができます。この屋外対応デバイスは、設置、設定、メンテナンスをコスト効率よく行うことができます。VAPIX、SIPS、MQTT、またはI/Oを通じて、数多くの統合の可能性があります。また、ヘルスチェックのスケジュールによってコストを削減できます。さらに、PoE Class 4で他のデバイスに電力を転送することもできます。

- > 複数のLEDカラーとカスタム音声
- > 双方向音声内蔵スピーカー
- > AXIS Audio Managerサポート
- > PoE出力による追加デバイスへの給電
- > IP66、NEMA 4XおよびIK09の各規格に準拠



SIP



FIPS-3 Inside 4679



# AXIS D4200-VE Network Strobe Speaker

## 照明

### LED照明

赤、緑、青、橙、白、ピンク、紫、青緑、黄  
最大732 lm (PoE Class 4) / 190 lm (PoE Class 3)

## 音声ハードウェア

### エンクロージャー

密閉エンクロージャーに3インチ同軸ダイナミック  
コーンスピーカーを収容

### 最大音圧レベル

102 dB

### 周波数応答

365 Hz - 14 kHz

### 指向特性

140° 同軸

### 音声入力/出力

内蔵マイクロフォン (無効設定可)

内蔵スピーカー

外部マイクロフォン、ライン入力

### 内蔵マイクロフォンの仕様

20 Hz~20 kHz

### アンプの説明

内蔵型7 WクラスDアンプ

### デジタル信号処理

内蔵および事前設定済み

## 音声管理

### AXIS Audio Manager Edge

#### 内蔵機能:

- 最大200台のスピーカーを20のゾーンに分割できるゾーン管理。
  - 音楽およびライブ/事前録音されたアナウンスのコンテンツ管理。
  - コンテンツをいつ、どこで再生するかを決定するスケジューリング。
  - 緊急メッセージがスケジュールに割り込むようにするコンテンツの優先順位付け。
  - システムエラーのリモート検知のための健全性監視。
  - どの機能にどのユーザーがアクセスできるかを制御するユーザー管理。
- 詳細については、[axis.com/products/axis-audio-manager-edge/support](http://axis.com/products/axis-audio-manager-edge/support)のデータシートを参照してください

### AXIS Audio Manager Pro

AXIS AudioManager Pro 4.8以降に対応

より大規模で高度なシステム向け。別売。仕様については、別紙のデータシートを参照してください。

仕様については、[axis.com/products/axis-audio-manager-pro/support](http://axis.com/products/axis-audio-manager-pro/support)のデータシートを参照してください

## AXIS Audio Manager Center

AXIS Audio Manager Centerは、マルチサイトシステムのリモートアクセスと管理のためのクラウドサービスです。

仕様については、[axis.com/products/axis-audio-manager-center/support](http://axis.com/products/axis-audio-manager-center/support)のデータシートを参照してください

## 音声ソフトウェア

### 音声ストリーミング

設定可能な二重：双方向 (全二重)

エコーチャンセル (半二重)

### 音声エンコーディング

AAC LC 8/16/32/48 kHz、G.711 PCM 8 kHz、G.726

ADPCM 8 kHz、Axis µ-law 16 kHz、WAV、

MP3、モノラル/ステレオ、64 kbps~320 kbps。

固定および可変ビットレート。

サンプリングレートは8 kHz~最大48 kHz。

Opus

## システムインテグレーション

### アプリケーションプログラミングインターフェース

VAPIX®、メタデータ、AXIS Camera Application Platform (ACAP) など、ソフトウェア統合のためのオープンAPI (仕様については[axis.com/developer-community](http://axis.com/developer-community)を参照)

ワンクリックによるクラウド接続

### ビデオ管理システム

AXIS Camera Station Edge、AXIS Camera Station

Pro、AXIS Camera Station 5、および[axis.com/vms](http://axis.com/vms)で入手可能なAxisパートナー製ビデオ管理ソフトウェアに対応。

### 大量通知

Singlewire InformaCast®、Intrado Revolution、Lynx、Alertus

**統合通信**  
検証済みの互換性:  
**SIPクライアント:** 2N、Yealink、Cisco、Linphone、Grandstream  
**PBX/SIPサーバー:** Cisco Call Manager、Cisco BroadWorks、Avaya、Asterix、Grandstream  
**クラウドサービスプロバイダー:** Webex、Zoom

**SIP**  
**サポートされているSIPの機能:** セカンダリSIPサーバー、IPv6、SRTP、SIPS、SIP TLS、DTMF (RFC2976およびRFC2833)、NAT (ICE、STUN、TURN)  
**RFC 3261:** INVITE、CANCEL、BYE、REGISTER、OPTIONS、INFO  
DTMF (RFC 4733/RFC 2833)

**イベント条件**  
音声: 音声クリップ再生、スピーカーテスト結果  
呼び出し: DTMF、状態、状態変化  
装置状態: 動作温度範囲を上回ったとき/下回ったとき/範囲内、ケーシング開放、IPアドレスブロック、IPアドレスの削除、ライブストリーム有効、ネットワーク接続断絶、新しいIPアドレス、リングパワー過電流保護、システムの準備完了、作動範囲内  
デジタル音声信号ステータス  
エッジストレージ: 録画中、ストレージの中断、ストレージの健全性に関する問題を検出  
I/O: デジタル入力、手動トリガー、仮想入力  
ライトとサイレン: ヘルスステータス  
MQTT: クライアント接続、ステートレス  
スケジュールおよび繰り返し: スケジュール

**イベントアクション**  
音声: 自動スピーカーテストを実行  
音声クリップ: 再生、停止  
コール: SIPコール  
IOトグル  
LED: ステータスの点滅  
ライトとサイレン: 実行、停止、ヘルスチェックの実行  
MQTT: 公開  
通知: HTTP、HTTPS、TCP、電子メール  
録音: 音声の録音  
セキュリティ: 設定の消去  
SNMPトラップ: 送信

**機能モニタリング**  
スピーカーテスト (内蔵マイクロフォンによる検証)

## 分析機能

**アプリケーション**  
**同梱**  
AXIS Audio Analytics  
**サポート**  
AXIS Camera Application Platformに対応し、サードパーティ製アプリケーションをインストール可能 ([axis.com/acap](http://axis.com/acap)を参照)

**AXIS Audio Analytics**  
**機能:** 適応音声検知、音声分類  
**音声分類:** 悲鳴、叫び声、ガラスが割れる音、話し声  
**イベントメタデータ:** 音声検知、分類

## 認証

**製品のマーキング**  
UL/cUL、CE、KC、VCCI、RCM

**サプライチェーン**  
TAA準拠

**EMC**  
CISPR 32 Class A、CISPR 35、EN 55035、  
EN 55032 Class A、EN 50121-4、EN 50130-4、  
EN 61000-6-1、EN 61000-6-2  
**オーストラリア/ニュージーランド:**  
RCM AS/NZS CISPR 32 Class A  
**カナダ:** ICES(A)/NMB(A)  
**日本:** VCCI Class A  
**韓国:** KS C 9835、KS C 9832 Class A  
**米国:** FCC Part 15 Subpart B Class A  
**鉄道:** IEC 62236-4

**安全性**  
CAN/CSA C22.2 No. 62368-1 ed. 3、  
IEC/EN/UL 62368-1 ed. 3、IEC/EN 62471 risk group 1

**環境**  
IEC 60068-2-1、IEC 60068-2-2、IEC 60068-2-6、  
IEC 60068-2-14、IEC 60068-2-27、IEC 60068-2-78、  
IEC/EN 60529 IP66、IEC/EN 62262 IK09、NEMA 250  
Type 4X、MIL-STD-810H (Method 501.7、502.7、  
506.6、507.6)

**ネットワーク**  
NIST SP500-267

**サイバーセキュリティ**  
ETSI EN 303 645、BSI IT Security Label、FIPS 140

## ネットワーク

**ネットワークプロトコル**  
IPv4、IPv6 USGv6、ICMPv4/ICMPv6、HTTP、  
HTTPS<sup>1</sup>、HTTP/2、TLS<sup>1</sup>、QoS Layer 3 DiffServ、CIFS/  
SMB、SMTP、mDNS (Bonjour)、UPnP®、SNMP v1/v  
v2c/v3 (MIB-II)、DNS/DNSv6、DDNS、NTP、PTP、  
NTS、RTSP、RTP、SRTP/RTSPS、TCP、UDP、  
IGMPv1/v2/v3、RTCP、ICMP、DHCPv4/v6、ARP、  
SSH、LLDP、CDP、MQTT v3.1.1、Secure syslog (RFC  
3164/5424、UDP/TCP/TLS)、ローカルリンクアドレス  
(設定不要)

1. この製品には、OpenSSL Toolkitで使用するために OpenSSL Project ([openssl.org](http://openssl.org)) によって開発されたソフトウェアと Eric Young ([ey@cryptsoft.com](mailto:ey@cryptsoft.com)) によって開発された暗号化ソフトウェアが含まれています。

## サイバーセキュリティ

### エッジセキュリティ

**ソフトウェア:** 署名付きOS、総当たり攻撃による遅延からの保護、ダイジェスト認証、OAuth 2.0 RFC6749 クライアントクレデンシャルフロー/OpenID認証コードフローによるADFSアカウント一元管理、パスワード保護、Axis暗号モジュール (FIPS 140-2レベル1)

**ハードウェア:** Axis Edge Vaultサイバーセキュリティ

プラットフォーム

安全なキーストア: セキュアエレメント (CC EAL6+、FIPS 140-3 レベル3)、システムオンチップセキュリティ (TEE)

AxisデバイスID、セキュアブート、暗号化ファイルシステム (AES-XTS-Plain64 256bit)

### ネットワークセキュリティ

IEEE 802.1X (EAP-TLS、PEAP-MSCHAPv2)<sup>2</sup>、IEEE 802.1AR、HTTPS/HSTS<sup>2</sup>、TLS v1.2/v1.3<sup>2</sup>、Network Time Security (NTS)、X.509証明書PKI、ホストベースのファイアウォール

### 文書化

AXIS OSハードニングガイド

Axis脆弱性管理ポリシー

Axisセキュリティ開発モデル

AXIS OSソフトウェア部品表 (SBOM)

ドキュメントをダウンロードするには、axis.com/support/cybersecurity/resourcesにアクセスしてください。

Axisのサイバーセキュリティのサポートの詳細については、axis.com/cybersecurityにアクセスしてください。

## システムオンチップ (SoC)

### モデル

i.MX 8M Nano

### メモリー

RAM 1 GB、フラッシュ1 GB

## 概要

### ケーシング

IP66、NEMA 4XおよびIK09の各規格に準拠

アルミニウム/プラスチック製ケース

カラー：白 NCS S 1002-B

### 取付

ジャンクションボックス穴付き (ダブルギヤング、シングルギヤング、4インチ四角形、ジャンクションボックス、4インチ八角形)、壁面または天井用取り付けブラケット

3/4インチ (M25) コンジット穴 (側面)

### 電源

Power over Ethernet (PoE) IEEE 802.3at Type 2

Class 4、標準3.55 W、最大25.5 W

Power over Ethernet (PoE) IEEE 802.3bt Type 3 Class 6 (最大51 W)、PoE出力に必要

Power over Ethernet (PoE) IEEE 802.3at Type 2 Class 4 (30 W)、2つ目のデバイス用

機能: パワーメーター

### コネクター

ネットワーク: シールド付きRJ45 10BASE-T/100BASE-TX/1000BASE-T PoE、シールド付きRJ45 10BASE-T/100BASE-TX/1000BASE-T PoE、外部PoE装置への出力用

I/O : 4ピン2.5mmターミナルブロック (設定可能な状態監視入力/デジタル出力×2用) (12 V DC出力、最大負荷50 mA)

音声: 3.5 mmマイク/ライン入力

### ストレージ

microSD/microSDHC/microSDXCカードに対応

SDカード暗号化に対応 (AES-XTS-Plain64 256bit)

NAS (Network Attached Storage)への録画

推奨されるSDカードとNASについては、axis.comを参照

### 動作温度

温度:-40 ° C～55 ° C (-40 ° F～122 ° F)

最高温度(断続的): 60 ° C (140 ° F)

起動温度: -40 ° C

湿度: 10～100% RH (結露可)

### 保管条件

温度: -40°C～65°C (-40 ° F～149 ° F)

湿度: 5～95% RH (結露不可)

### 寸法

製品全体の寸法については、このデータシートの寸法図を参照してください。

### 重量

1500 g (3.3 lb)

### パッケージ内容

ネットワークストロボスピーカー、インストールガイド、ターミナルブロックコネクター、コネクターガード、ケーブルガスケット、所有者認証キー

### オプションアクセサリー

AXIS TD4301-E Angle Mount

AXIS TD4802-E Weathershield

AXIS Surveillance Card

その他のアクセサリーについては、axis.com/products/axis-d4200-ve#accessoriesを参照

2. この製品には、OpenSSL Toolkitで使用するために OpenSSL Project ([openssl.org](https://www.openssl.org)) によって開発されたソフトウェアと Eric Young ([ey@cryptsoft.com](mailto:ey@cryptsoft.com)) によって開発された暗号化ソフトウェアが含まれています。

**システムツール**  
AXIS Site Designer、AXIS Device Manager、プロダクトセレクター、アクセサリーセレクター  
[axis.com](http://axis.com)で入手可能

#### 言語

英語、ドイツ語、フランス語、スペイン語、イタリア語、ロシア語、中国語(簡体字)、日本語、韓国語、ポルトガル語、ポーランド語、中国語(繁体字)、オランダ語、チェコ語、スウェーデン語、フィンランド語、トルコ語、タイ語、ベトナム語

#### 保証

5年保証、[axis.com/warranty](http://axis.com/warranty)を参照

#### 製品番号

[axis.com/products/axis-d4200-ve#part-numbers](http://axis.com/products/axis-d4200-ve#part-numbers)で入手可能

## サステナビリティ

#### 物質管理

PVC不使用、BFR/CFR不使用 (JEDEC/ECA標準JS709に準拠)  
RoHS、EU RoHS指令2011/65/EU/および2015/863  
EN、規格IEC 63000:2018に準拠  
REACH (EC) No 1907/2006に準拠。SCIP UUIDについては、[echa.europa.eu](http://echa.europa.eu)を参照

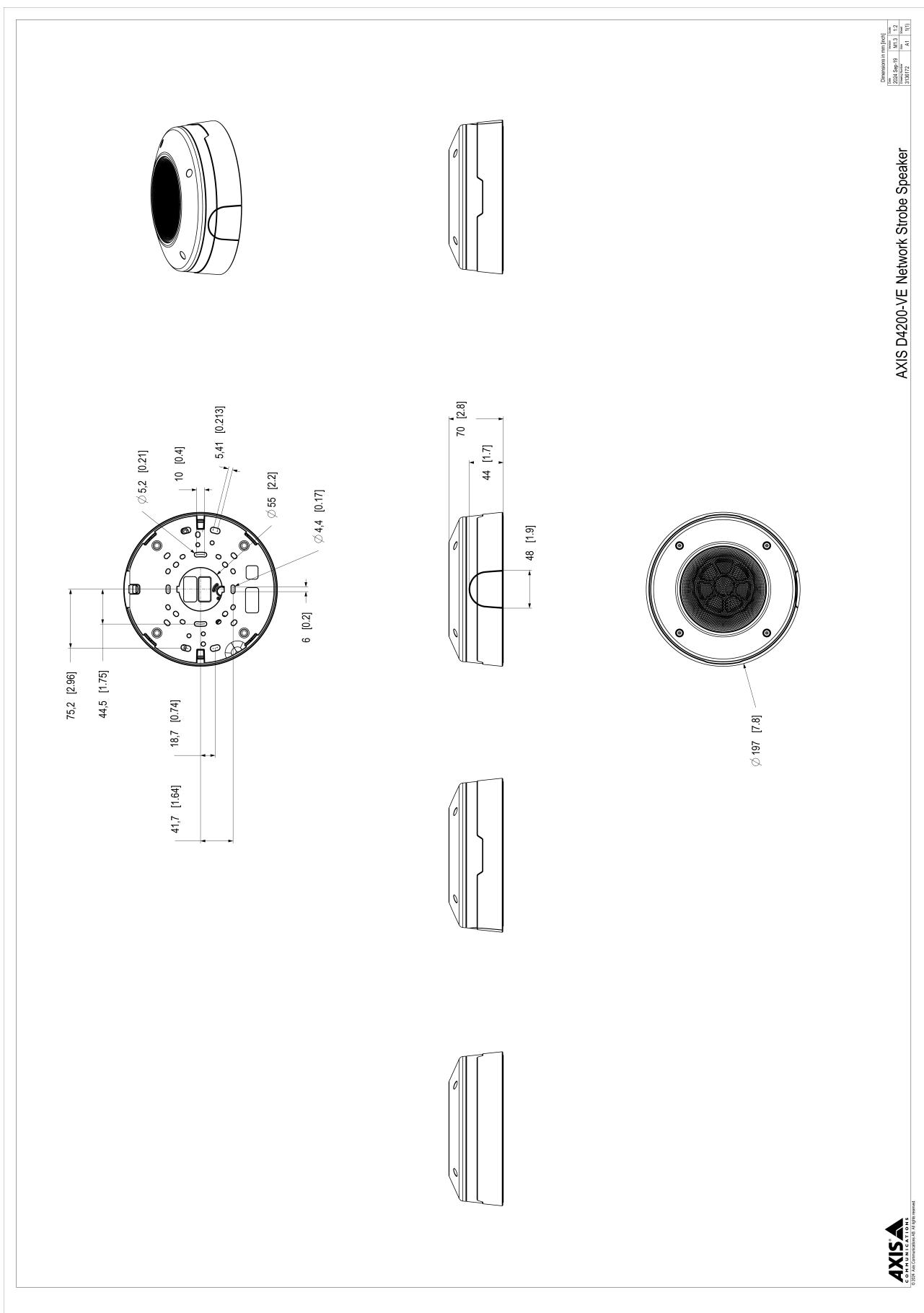
#### 材料

再生可能な炭素系プラスチックの含有率：65% (バイオ系：53%、回収炭素系：12%)  
OECDガイドラインに従って紛争鉱物について検査済み  
Axisの持続可能性の詳細については、[axis.com/about-axis/sustainability](http://axis.com/about-axis/sustainability)にアクセスしてください。

#### 環境責任

[axis.com/environmental-responsibility](http://axis.com/environmental-responsibility)  
Axis CommunicationsはUN Global Compactの署名企業です (詳細については[unglobalcompact.org](http://unglobalcompact.org)を参照)

# 寸法図面



## 注目の機能

### AXIS Audio Analytics

AXIS Audio Analyticsは、適応音声検知機能を使用して、音量が急に大きくなった場合にアラームを発生させます。AIベースの分類機能により、悲鳴や叫び声を検知できます。また、AXIS Audio Analyticsとビデオ分析機能を組み合わせることで、さらに確認することもできます。このスマートなアプリケーションはメタデータのみを送信するため、プライバシーが確実に保護されます。AXIS OSのコア機能であるAXIS Audio Analyticsは、追加費用なしでプリインストールされています。

### AXIS Audio Manager Edge

AXIS Audio Manager Edgeは、Axisネットワークスピーカーに組み込まれているソフトウェア管理システムです。これにより、ローカルサイトの音声システムを管理および制御することができます。AXIS Audio Manager Edgeは、比較的単純なニーズを持つ小規模から中規模のサイトに適しています。

### Axis Edge Vault

Axis Edge Vaultは、Axisの装置を保護するハードウェアベースのサイバーセキュリティプラットフォームです。すべてのセキュアな運用が依存する基盤を形成し、装置のIDを保護して、完全性を保護し、不正アクセスから機密情報を保護する機能を提供します。たとえば、セキュアポートは、装置が署名付きOSでのみ起動できるようにするため、サプライチェーンにおける物理的な改ざんを防止することができます。署名付きOSの場合は、デバイスで新しいデバイスソフトウェアが検証されてからインストールが受け付けられるようになります。また、セキュアキーストアは、安全な通信で使用される暗号情報(IEEE 802.1X、HTTPS、Axis装置ID、アクセスコントロールキーなど)を、セキュリティ侵害が発生した際に悪意のある抽出から保護するための重要な構成要素です。セキュアキーストアや安全な通信は、Common CriteriaやFIPS 140認証のハードウェアベースの暗号計算モジュールを通して提供されます。

Axis Edge Vaultの詳細については、[axis.com/solutions/edge-vault](http://axis.com/solutions/edge-vault)にアクセスしてください。

詳細については、[axis.com/glossary](http://axis.com/glossary)を参照してください。